

登録コード	E8763400	開講年度	2026					
授業科目	卒業研究						担当教員	大木 雄太
英文授業名	Graduation Study						副担当	
単位数	5	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	
講義室	教育研究室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	2 6 E カリ, 2 5 E カリ, 2 4 E カリ, 2 3 E カリ, 2 2 E カリ, 2 1 E カリ, 2 0 E カリ							
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					保健体育の専門家として、各自の課題に応じた研究を遂行することができる。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					専門的な研究を通して、保健体育に関わる知識・技能を習得することができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	定期的なゼミ活動を実施し、各自の興味関心に基づき研究テーマを設定し、先行研究の調査、研究計画の立案、実施、分析、発表を行う。							
(5)授業計画	研究テーマの設定 先行研究の調査 研究計画の立案 立案した計画に基づき実験あるいは調査を実施 収集したデータの分析 考察 論文執筆および発表							
(6)成績評価の方法	成した卒業論文（50％）、発表内容（30％）、卒業研究への取り組み（20％） 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀, 89-80％ 優, 79-70％ 良, 69-60％ 可, 59％以下 不可。							
(7)成績評価の基準	作成した卒業論文および発表内容について、 研究の背景と問題点が明確に説明されている、 研究目的を達成するための研究方法が明確に説明されている、 研究結果が適切に説明されている、 考察や現場への示唆が適切に行われている。 から の4項目を満たしていれば「かなり上にある」、3項目までできていれば「やや上にある」、2項目までできていれば「合格水準にある」。							
(8)事前事後学習の内容	ゼミで行われた自身の発表に対するディスカッションを振り返り、次の発表のための準備すること。 この授業は 225時間の学修を必要とする内容です。従って、150時間以上の時間外学習が必要となります。							
(9)履修上の注意	主体的に取り組むこと。							
(10)質問、相談への対応及び連絡先	メールで対応する。連絡先：oki_yuta@shinshu-u.ac.jp							
【教科書】	指定しない							
【参考文献】	指定しない							